

ひまわり



令和3年10月18日(月)

助け合い支え合う

先日、自動車業界のAさんと話をする機会があり、次の話を聞きました。

現在、世界的な半導体不足が起こっています。また、新型コロナの感染拡大による東南アジアの製造工場の操業停止は、多くの工業製品の製造に大きな影響を及ぼしています。

自動車も予定通り生産できない状態で、どのメーカーもホームページ上で、生産の遅れを広報しています。新車の品薄は中古車価格の値上がりを招き、人気車種では、中古車価格が新車価格を上回るものも出てきました。

通常、よほどの付加価値（歴史的価値など）がない限り、中古車価格が新車価格を上回ることはできません。そこに目をつけたのが、一部の自動車販売業者だそうです。例えば、次のような問題が起こっていると言います。

販売業者が、製造元から3台の人気車種を仕入れることができたとします。そのうち1台は、購入を希望する客に売却します。残った2台は客には売らず、中古車市場に流すそうです。そうすることで、販売業者は、新車を客に売るよりも大きな利益を得ることができるそうです。

このようなことが繰り返されると、本当に求めている人の手に自動車が渡りにくくなります。このことは、明らかに商道徳（商売をする上での道徳）に反する行為だとAさんは言います。これは商売人の良くない行いの一例であり、他にも、「自分さえ儲かればよい」という憂慮すべきことが目につく昨今だそうです。

Aさんは言います。「新型コロナによる経済の乱れは、商売人の正しい心まで変えてしまった。このようなことが平然と行われるようになれば、コロナ後の経済活動に大きな影響を及ぼすことは間違いない。全世界が直面している危機の中にあるからこそ、自分さえ良ければという考えを排除し、互いに助け合い支え合う心を持たなければならないのではないか」

Aさんの言葉は、商売のみならず、私たちの生活すべてに通じるものではないでしょうか。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。
【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>